

●施設概要

名称 旧多摩聖蹟記念館
所在地 多摩市連光寺 5-1-1
(都立桜ヶ丘公園内)

所有者 多摩市
設計者 関根要太郎・藏田周忠
工事請負者 大倉土木株式会社
(現在の大成建設株式会社)

建設年代 起工 1929(昭和4)年10月12日
竣工 1930(昭和5)年6月26日

建物面積 397.19 m²

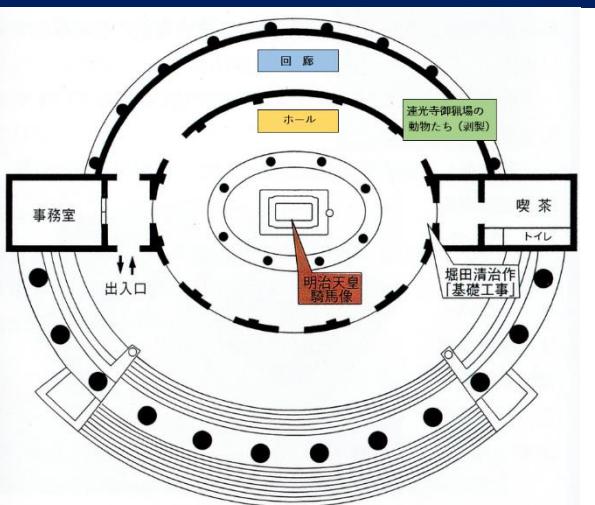
建物高さ 約11m

構造 鉄筋コンクリート造 地上1階建

延べ工事人員 5,870人

施設内容 貸ギャラリー(回廊部分約70 m²)
喫茶サロン、厨房、事務室

文化財指定 1986(昭和61)年 多摩市指定有形文化財
2002(平成14)年 東京都「特に景観上重要な歴史的
建造物等」選定
2022(令和4)年 DOCOMOMO Japan「日本における
モダン・ムーブメントの建築」選定



●交通案内

●聖蹟桜ヶ丘駅から
永山駅行き(聖ヶ丘団地経由)バス「記念館前」下車徒歩約5分

●永山駅から
聖蹟桜ヶ丘駅行き(聖ヶ丘団地経由)バス「桜ヶ丘公園西口」下車徒歩約10分、または「記念館前」下車徒歩約5分



※車でお越しの方は公園の駐車場をご利用ください。

●施設利用案内

◆開館時間◆ 午前10時～午後4時

◆入館料◆ 無料

◆休館日◆ 毎週月曜日・水曜日

但し、国民の祝日に当たる場合はその翌日。年末・年始。

臨時休館日(6・7・8・12・1・2月の第2～5火曜日(祝
日等の場合は木曜日)。下記QRコードの開館カレンダー
参照

◆貸ギャラリーの利用方法◆

【利用資格】個人・団体どなたでも

【申込方法】利用を希望される月の6ヶ月前より多摩市教育振興
課で受付

【使用料】各種割引があります。下記へお問い合わせください

【旧多摩聖蹟記念館についての問い合わせ】

●多摩市教育委員会教育振興課

東京都多摩市永山1-5ベルブ永山3F

☎ 042-338-6883

●旧多摩聖蹟記念館

☎ 042-337-0900



旧多摩聖蹟記念館公式サイト

2025.3

多摩市指定有形文化財

旧多摩聖蹟記念館



多摩市教育委員会

●旧多摩聖蹟記念館の建設



中林僊《多摩聖蹟記念館》1932年頃

なぜ、旧多摩聖蹟記念館はここに建てられたのでしょうか。

天皇が訪れた場所は「聖蹟」と呼ばれ、その行幸を記念して日本各地に記念碑が建てられています。多摩市内でも1880年代（明治時代初期）、明治天皇が兔狩りと鮎漁で四回ほど連光寺を訪れました（現在でも、「明治天皇御野立所」石碑が都立桜ヶ丘公園内に残されています）。そのような縁から1930（昭和5）年、明治天皇の下で宮内大臣を務めた田中光顕は多摩聖蹟記念館をこの地に建設することにしました。

●なぜ「旧」多摩聖蹟記念館というのでしょうか？

旧多摩聖蹟記念館は、もともとは1930（昭和5）年に建てられた「多摩聖蹟記念館」です。当初は、明治天皇が行幸したことを記念したものでした。長い間、財団法人多摩聖蹟記念会が管理・運営してきましたが、年月が経つにつれ建物は老朽化し、取り壊しも検討されるようになってきました。昭和初期の珍しい近代建築として高い評価を受けており保存の要望が強かったことから、1986（昭和61）年6月24日に多摩市指定有形文化財として指定しました。そして多摩市が改修後、管理・運営することになりました。

多摩聖蹟記念館は「明治天皇行幸を記念する建物」から「都立桜ヶ丘公園を訪れた人々の憩いの場」へと生まれ変わり、以前の記念館とは管理者も運営目的も変わりましたので、「もと」多摩聖蹟記念館という意味で「旧」をつけたのです。旧多摩聖蹟記念館は建物自体が「文化財」として保存されるべき歴史的遺産なのです。



開館当時の多摩聖蹟記念館
1930年頃

●館内の展示

常設展

建物の中央ホールには彫刻家・渡辺長男による《明治天皇騎馬像》を展示しています。記念館の創設者、田中光顕の依頼を受け、1930（昭和5）年に制作されました。馬に乗った明治天皇は、1881（明治14）年の連光寺行幸をモデルに作られたといわれています。

また騎馬像の後ろには、記念館の建設現場を描いたとされる堀田清治《基礎工事》を展示しています。

そのほか常設展では、旧多摩聖蹟記念館やそれに関わる多摩地域の歴史を模型やパネルで紹介しています。

企画展

旧多摩聖蹟記念館では、田中光顕が収集した幕末・維新期の掛軸・書状などを収蔵しています。企画展では、それら収蔵品の公開・展示をしています。

植物写真展

主に多摩市内で見られる植物を、その時々のテーマで展示しています。毎月、展示が入れ替わるので四季の移り変わりを楽しめます。

貸ギャラリー

回廊は、絵画や写真、手芸展など多目的にご利用いただける展示スペースとして貸し出しつけています。歴史ある建物で、作品を展示してみませんか？詳細は裏面を御覧ください。

※各展示の会期によっては、展示替え等で展示していない期間があります。



渡辺長男《明治天皇騎馬像》
台座含め高さ3.25m



公文菊麿《坂本龍馬肖像》



回廊

●自然に囲まれた旧多摩聖蹟記念館

旧多摩聖蹟記念館は、緑豊かな都立桜ヶ丘公園のほぼ中央に位置するため、四季折々の植物や野鳥が観察できます。

桜ヶ丘公園自然観察会

毎月一回、「多摩市植物友の会」と共催で、植物の観察会を実施しています。



ホタルブクロ

実施日：原則として毎月一回火曜日

参加方法：9時45分に記念館にて受付。

講師の引率で10時出発。（事前申込不要）

また、年に数回、定期的に親子昆虫観察会も実施しています。

●喫茶サロン

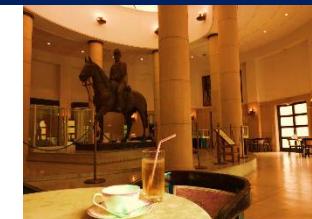
営業時間

午前10時30分～

午後3時30分

営業日

旧多摩聖蹟記念館の開館日



中央ホール

来館された皆さんに昭和初期に建てられた館内のモダンな雰囲気をゆっくり楽しんでいただけるよう、飲み物を提供しております。展示鑑賞の後や、公園散策の休憩にぜひご利用ください。

※支払いは現金のみの対応となります。

●広報誌「雑木林」

季節の植物が表紙を飾る「雑木林」は、年六回（偶数月）発行しています。旧多摩聖蹟記念館の企画展や収蔵品の紹介、都立桜ヶ丘公園内で見られる植物や自然観察会のお知らせなどを掲載しています。

「雑木林」は旧多摩聖蹟記念館のほか、多摩市役所教育振興課で無料配布しています。また、バックナンバーは多摩市立図書館や多摩市電子図書館で閲覧することができます。



多摩市電子図書館